

入間台納涼夏祭り特集

3年ぶりの入間台夏祭り、久しぶりに笑顔が戻りました！

納涼夏祭り実施にあたって！

入間台の納涼夏祭りは、同じ団地内に住む住民の皆様の親睦を図るため、1978年に納涼盆踊りとしてスタートした大きなイベントの一つであり、以来連綿と受け継がれ発展し、今回が43回目の開催となりました。

入間台自治会では、関係の皆様と共に夏祭り検討委員会を立ち上げ、開催の可否、開催する場合の感染対策について協議を重ね、以下の条件を満たしたので開催することが出来ました。

1. 実施の条件として、まん延防止重点措置等の要請や緊急事態宣言発出が無い事
2. 実施する場合は、以下の感染対策を講じる事
 - ① 来場者、関係者の検温とアルコール消毒、マスク着用の徹底
 - ② アルコール飲料販売の中止
 - ③ 食事類は、加熱調理を施す事
 - ④ 来賓席・一般席は安全な距離を確保したレイアウトとする事

【入間台自治会長 柁島 隆富】



入間市長 杉島 理一郎 様



入間市議会議員 吉田 賢一 様



衆議院議員 大塚 拓 様

新調した懸垂幕



入間市元気隊の皆様



新久はやし保存会の皆様



納涼夏祭り終えて！

コロナ禍により2年間実施できなかった夏祭りですが、皆さんの感染対策も着実となり、祭り会場でも感染対策を図り「久しぶり 集う笑顔でにぎやかに」と題して実施することができました。

標語のとおり多くの皆さんが久しぶりに笑顔で集うことができました。模擬店、盆踊り、子ども神輿や抽選会の他にも新久ばやし、木遣、三宅太鼓といった伝統芸能にもご参加いただき、更なる盛り上がりを見せ成功裏に終わることができたと思います。

これも偏にご来場いただいた入間台の皆さん、新久ばやし保存会、木遣り保存会、三宅島芸能同志会の皆様、サポートする会、おしゃべりサロン、ことぶき会、さくらの会、子ども会そして有志の皆様の方の結晶だと思います。

ここに実行委員会一同よりご協力いただきました全ての皆様へ心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

【夏祭り行委員長 竹井 仁】



木遣り保存会の皆様



子ども会・各サークルの
皆様による模擬店



子ども神輿巡行



こつぷり会・桜の会の皆様



三宅島芸能同志会の皆様



子どもたちの花火



模擬店からのお詫びと反省

今年の夏祭りは、令和元年以来3年ぶりの開催となりました。また、新型コロナウイルスの感染拡大する中、来場者の予測、焼き鳥の販売数量予測が非常に難しい状況にありました。焼き鳥は、これらの状況を勘案して前回1200本のところ900本にしました。

来場者は、予想以上で早々と売り切りとなり、お客様との間にトラブルがありました。自治会からの接待用の注文本数が二転三転したりして、混乱に拍車がかかる結果となりました。今後、本数の見直しとともに、一般的には並んでいただき、注文数等を聞きながら、お渡しできるように工夫してゆきたいと思います。

焼きそばについては、例年7回ほど焼いておりましたが、新型コロナウイルスの関係で焼き鳥同様来場者の予測がつかなかったため5回(約210パック)にしたため18時半頃には完売となりました。今後は、19時頃までは、販売できるよう取り組みたいと思います。

【自治会をサポートする会
会長 結城 葵】

各部局からのお知らせ！

<環境衛生部>

- ◆ 7月3日実施の収益金は次の通りです。ご協力ありがとうございました。(収益金 24,840円=売却金 7,000円+補助金 17,840円)
- ◆ 8月の自治会廃品回収日は**8月7日(日)**です。ご協力の程、よろしくお願いします。

<8月のスケジュール>

8月6日(土) 第5回運営委員会